

OCR文字置換プラグイン for Docuworks(R)

取扱説明書

最終更新日:2010年05月18日(火曜日)

太田剛文



仕事をもっと早く、正確、カンタンに
<http://www.worktoolsmith.com/>

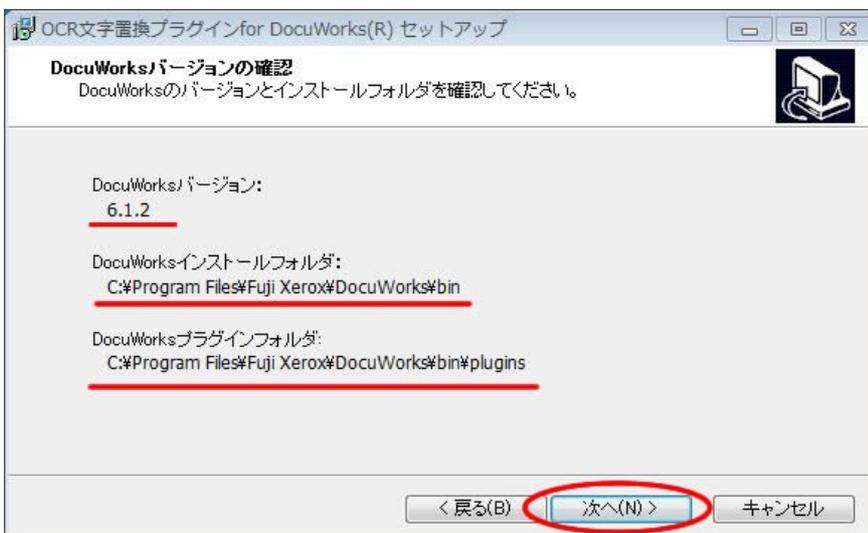
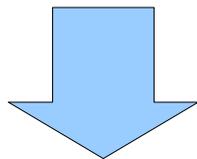
プラグインのインストール



ダウンロードしたファイルをダブルクリックします。

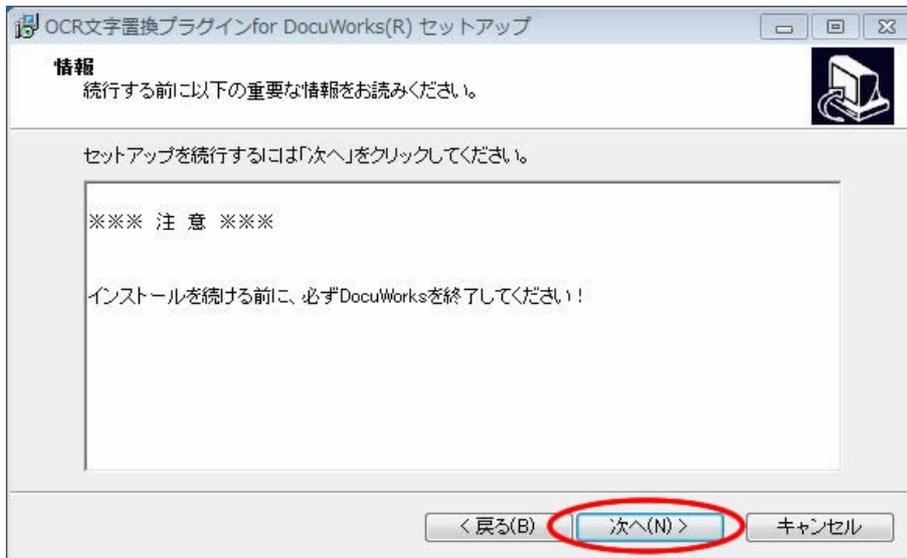


次へをクリックします。



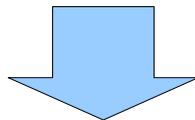
ドキュワークスのバージョン番号、インストールフォルダ、プラグインフォルダをご確認ください。

特殊な設定でDocuWorksをインストールしていない限り、特に注意することはありません。



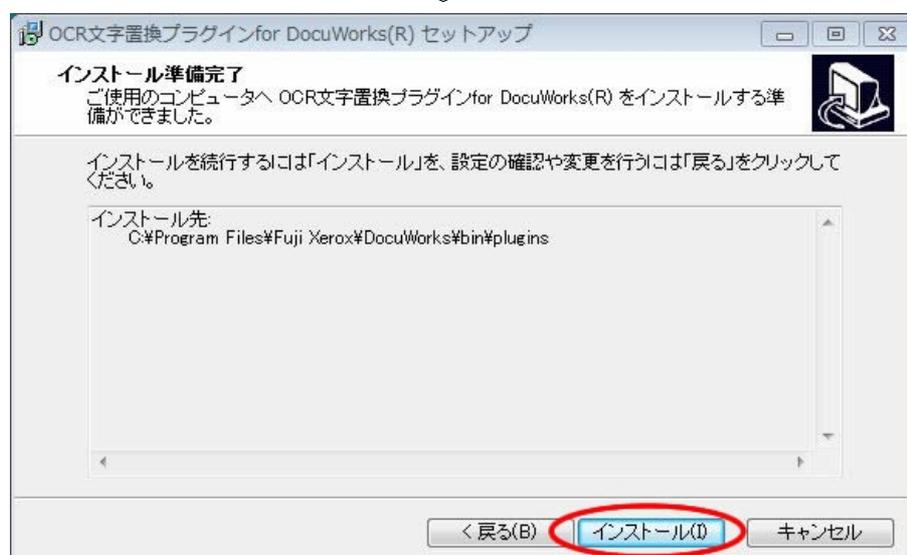
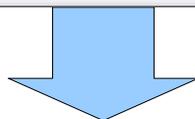
DocuWorksが終了していることを確認してください。

起動したままではプラグインが書き込めずエラーになる場合があります。



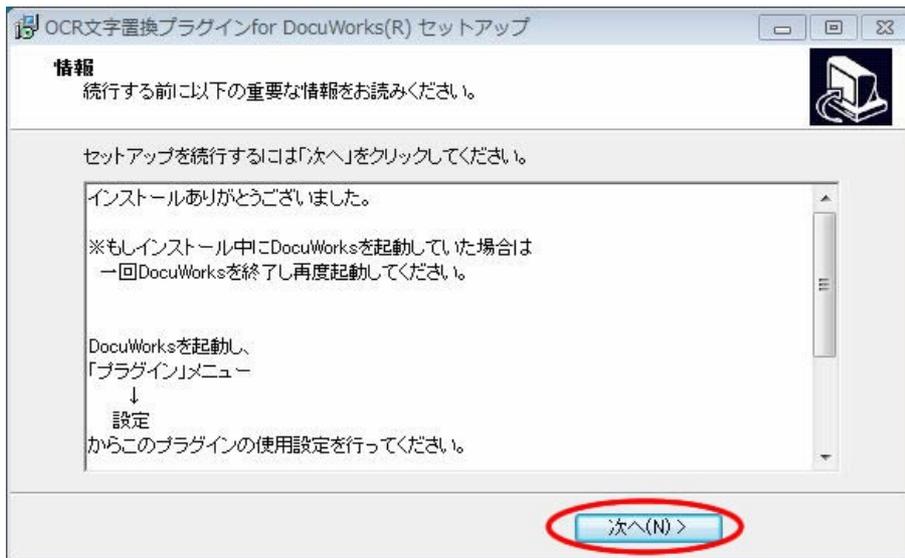
インストールフォルダを入力します。

通常は変更しないでください。



最後の確認です。

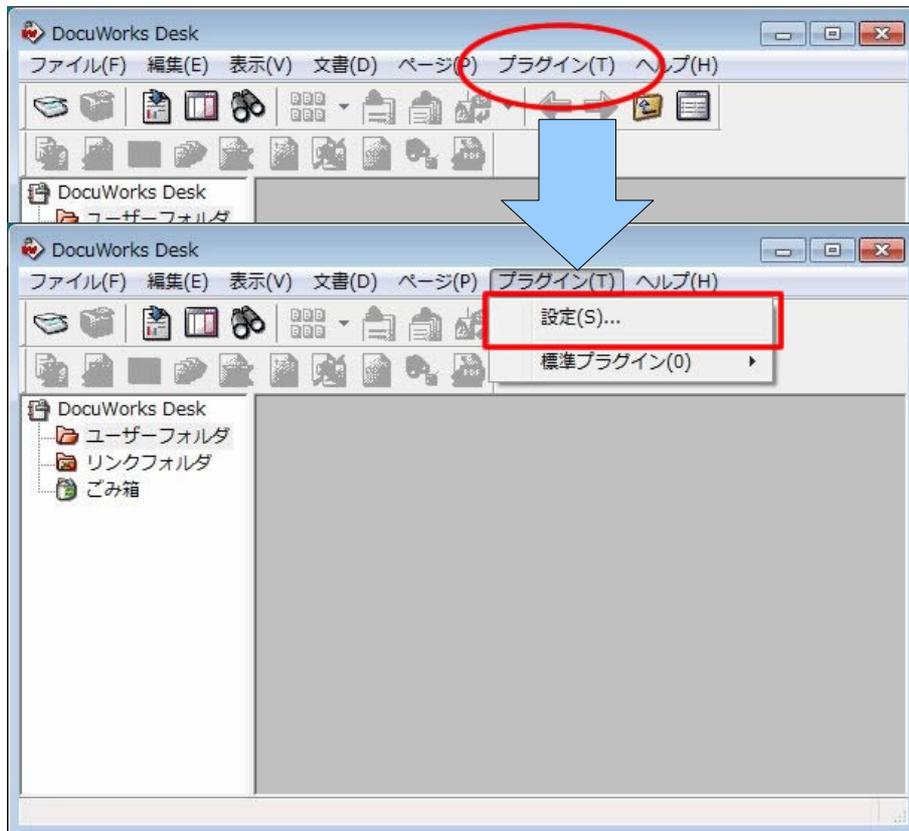
問題ないようでしたらインストールを実行してください。



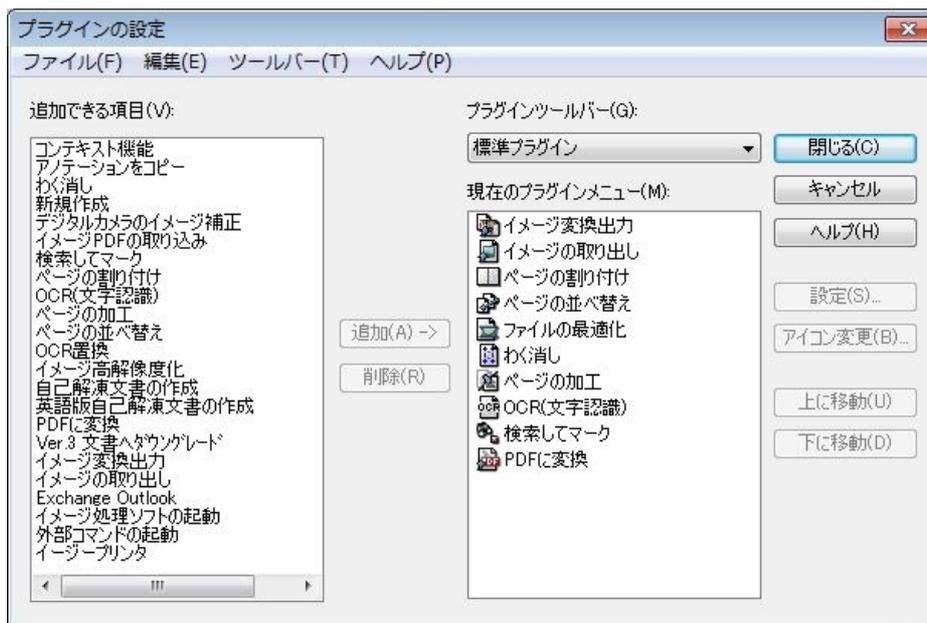
終了時のメッセージが表示されます。

以上でインストールは終了です。
お疲れさまでした。

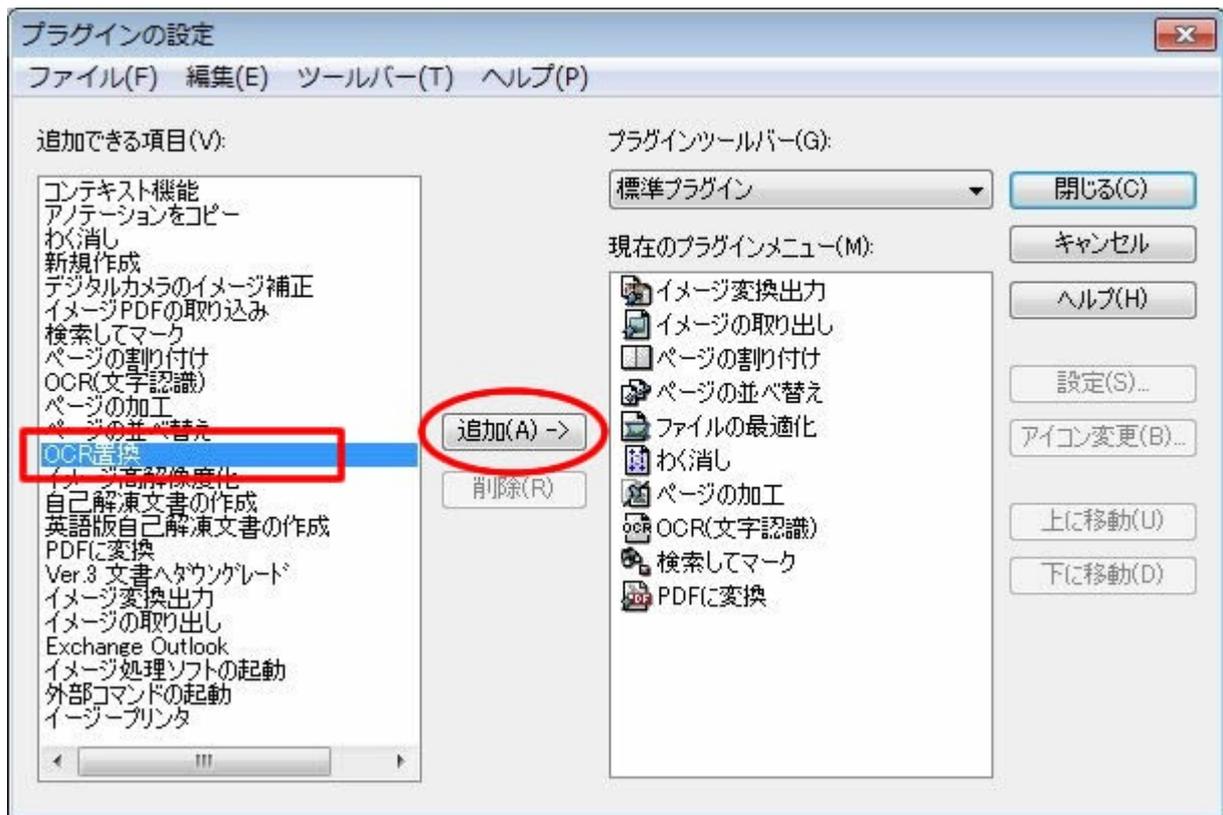
プラグインの設定



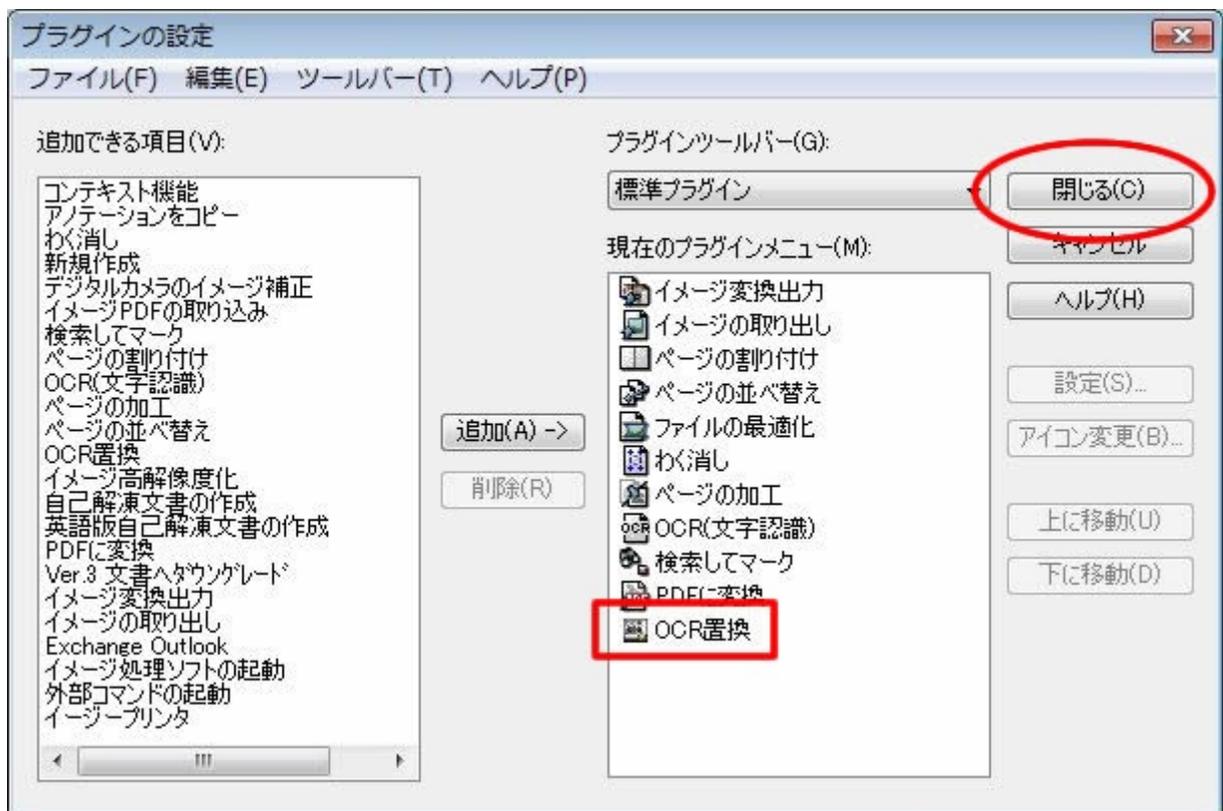
「プラグイン」メニューから「設定」を選択します。



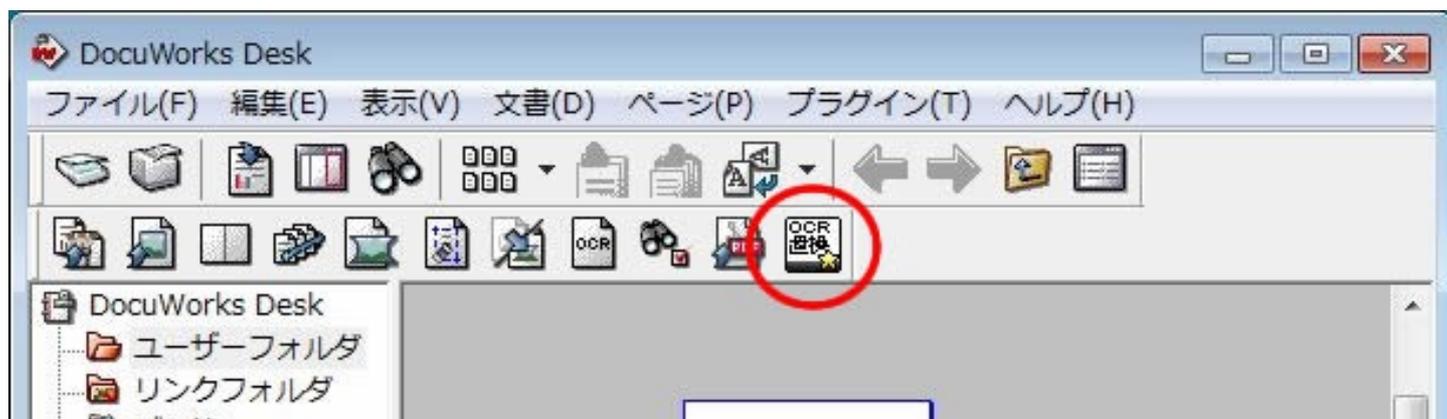
プラグインの設定ウィンドウが開きます。



インストールしたプラグインを左のリストから探し、「追加->」ボタンを押してください。



右のリストに追加されました。



ツールバーに追加されました。

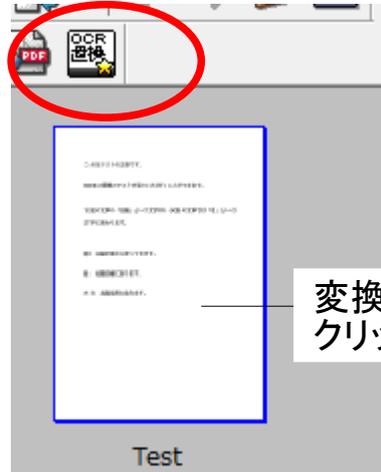
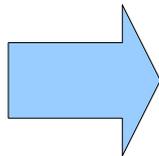
以上でプラグインの設定はすべて終わりです。
お疲れさまでした。

使用方法

プラグインの起動



書類を何も選択していないとプラグインは使えません。

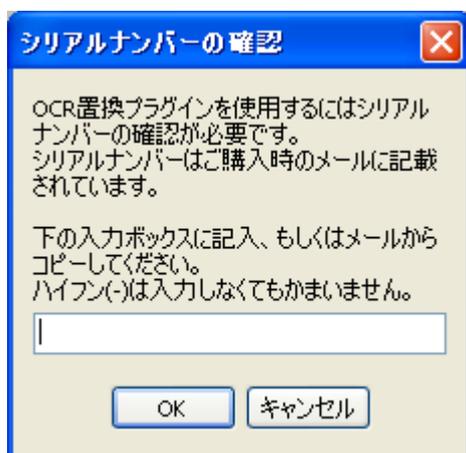


変換したい書類をクリックし、選択

書類を選択するとプラグインのアイコンに色が付き、クリックできます。

はじめての起動

はじめて起動する場合はシリアルナンバーの入力が必要です。ご購入時のメールに記載されておりますので、それをそのままコピー&ペーストしてください。もちろん手動で入力いただいてもかまいません。(大文字小文字の区別はされません。ハイフンも入力してもしなくてもかまいません)



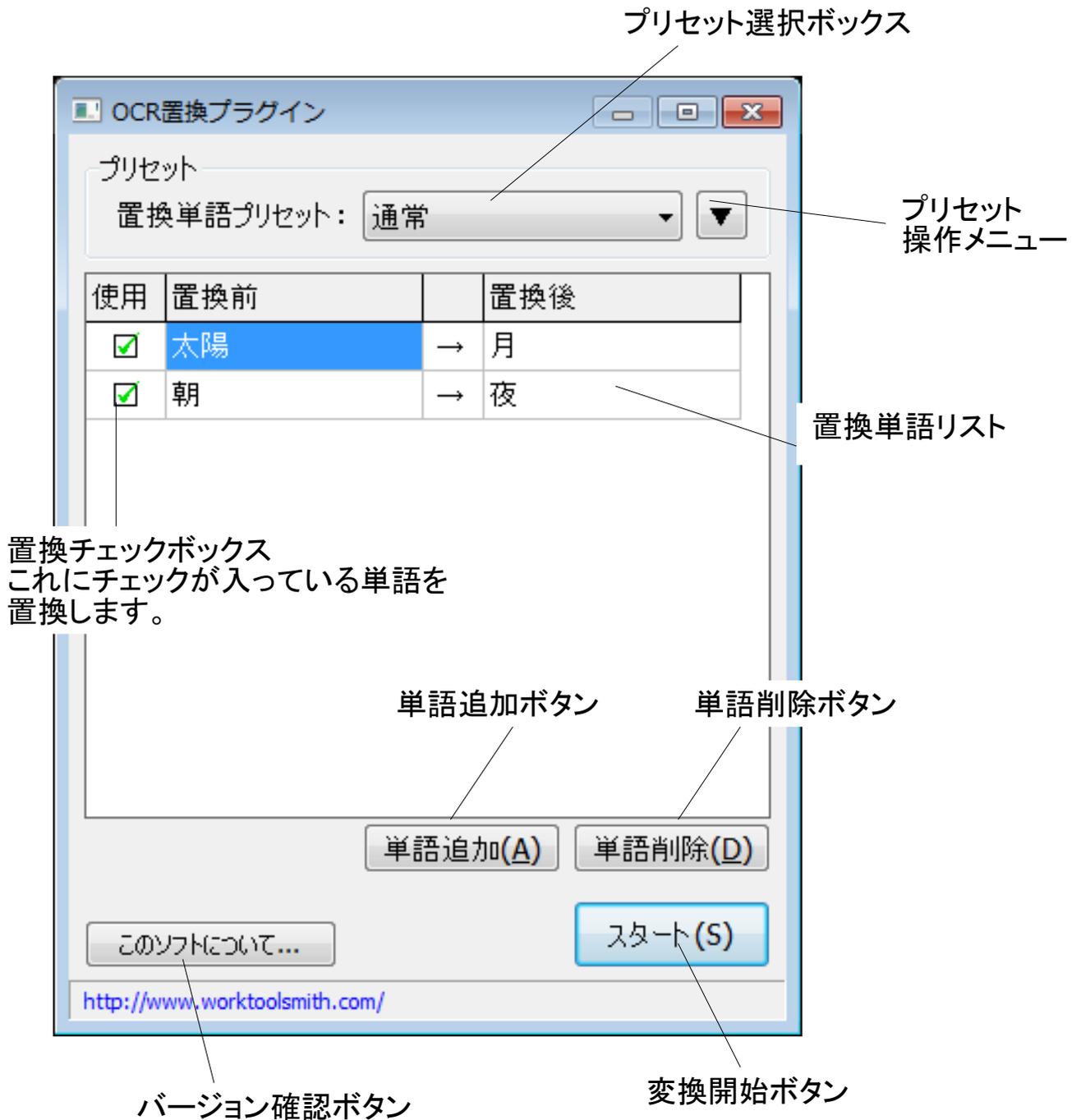
シリアルナンバーは

OCRR-XXXX-XXXX-XXXX-XXXX

という構成の文字です。

画面の構成と名称

起動すると、次のような画面が現れます。

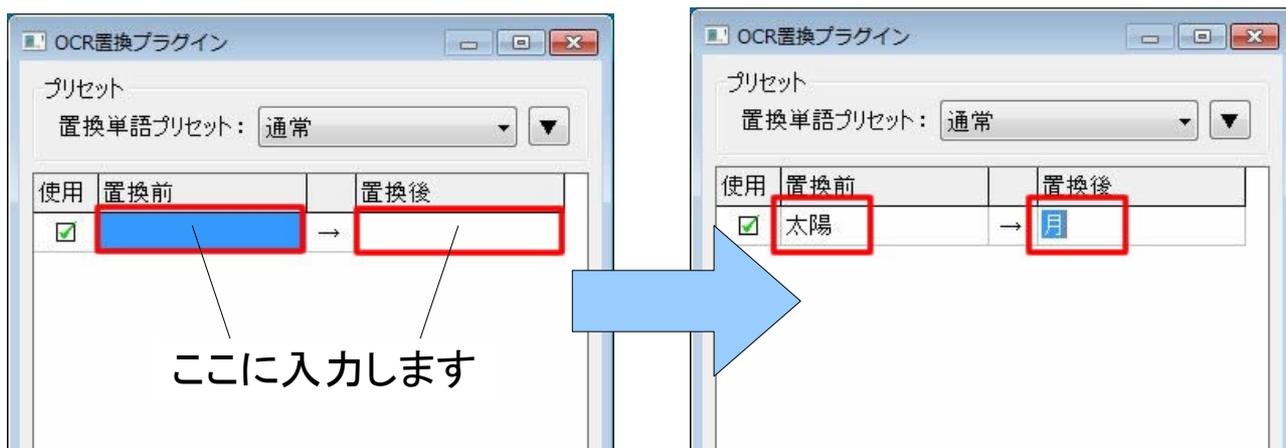


変換を試みる

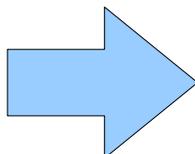
変換を試みましょう。

中央の置換単語リストに入力をします。

下記では「太陽」という単語を「月」に変換しようとしています。
左の枠に「太陽」、右の枠に「月」と入力します。



入力文字に間違いがないことを確認して、スタートを押してください。

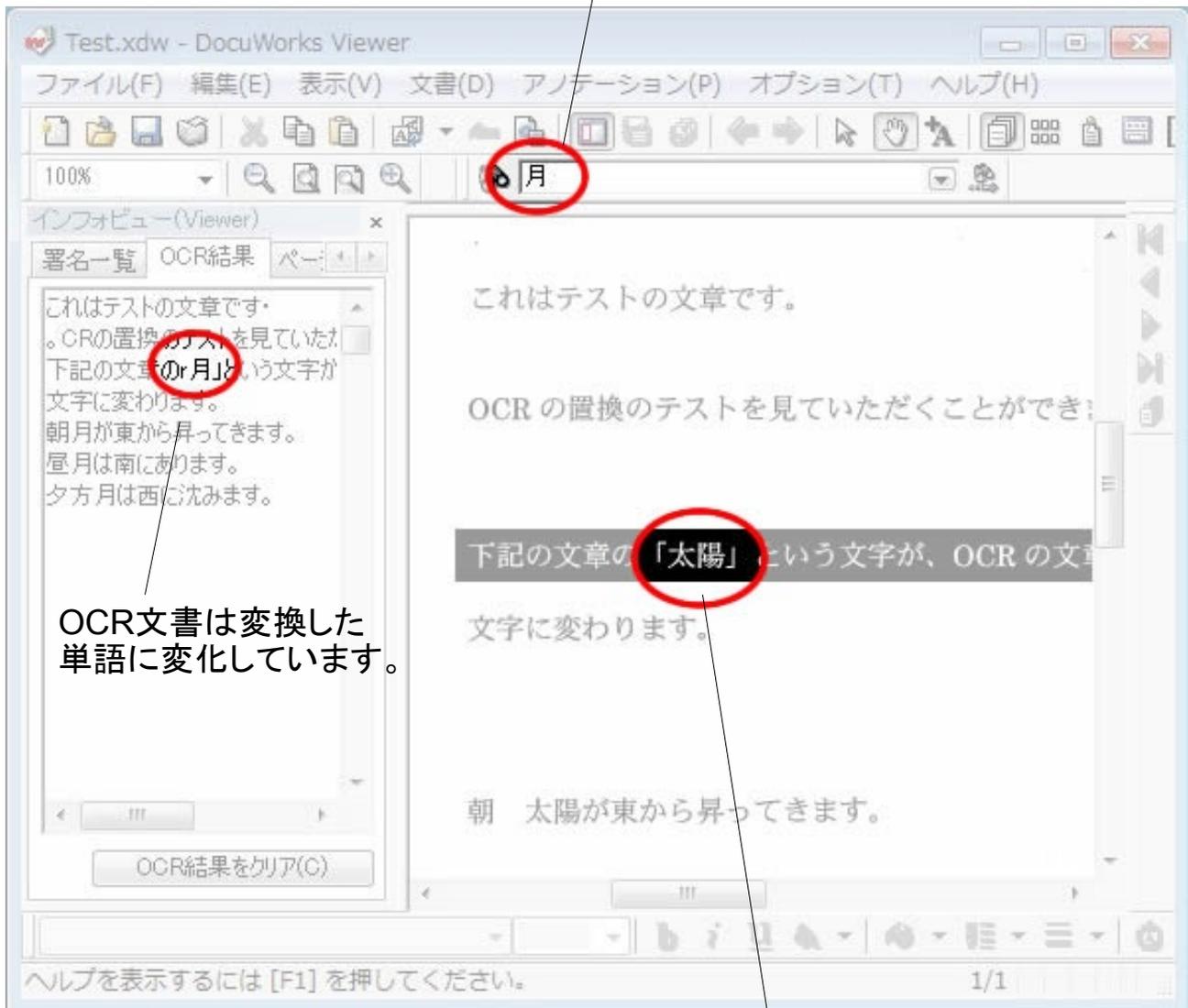


しばらくお待ちください。
3000文字の書類で10秒ほどかかります。

完了です！

変換後の状態

変換した単語で検索できます。



OCR文書は変換した
単語に変化しています。

もともと文書は何も変化しません。

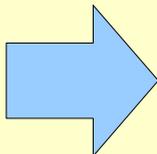
変換時の注意

■ 変換の順番についての注意 ■

単語は上から下へ変換されていきます。
そのため、上で変換された文字と同じ文字を、リストの下で指定した場合、
また変換されてしまいます。
イメージがわかりづらいと思いますので、例を示します。

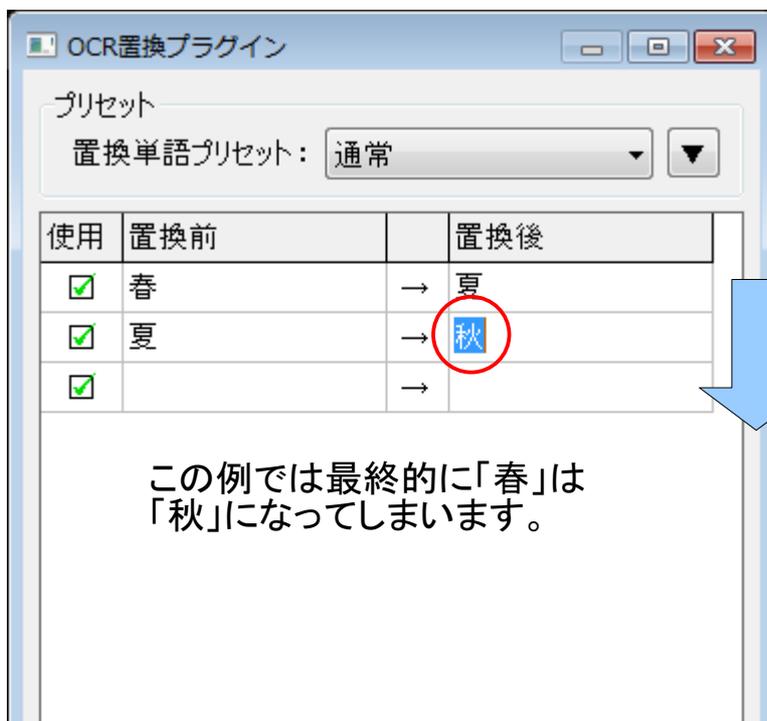
本文：
気持ちのよい
春になりました。

置換単語：
春 → 夏
夏 → 秋



この設定で変換すると、
春が夏に変わり、その直後、変換
した夏が秋に変換されてしまいます。

つまり、春という文字は最終的に
「秋」になってしまいます。



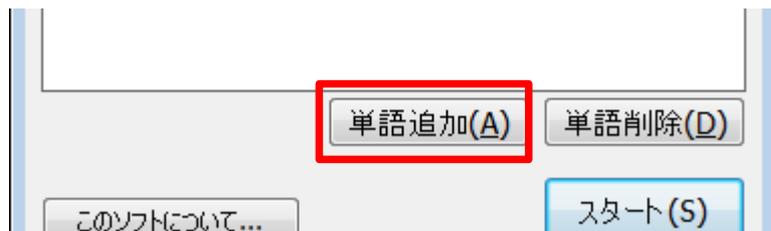
上から下へ変換されます

この例では最終的に「春」は
「秋」になってしまいます。

単語の追加と削除

リストには自由に単語を追加、削除することができます。

単語を追加



単語追加ボタンを押します。

使用	置換前		置換後
<input checked="" type="checkbox"/>	春	→	夏
<input checked="" type="checkbox"/>		→	

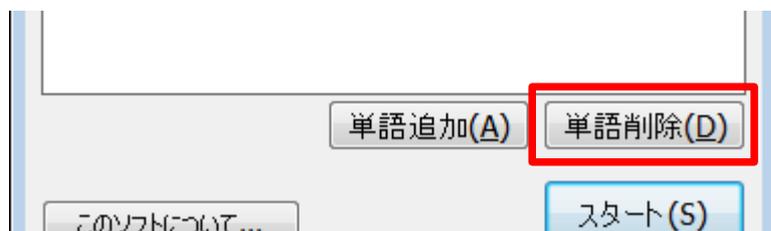
新しい列が追加されました。

単語を削除

選択している列は黒い点線になっています。

使用	置換前		置換後
<input checked="" type="checkbox"/>	春	→	夏
<input checked="" type="checkbox"/>	秋	→	冬

削除したい列をクリックします。



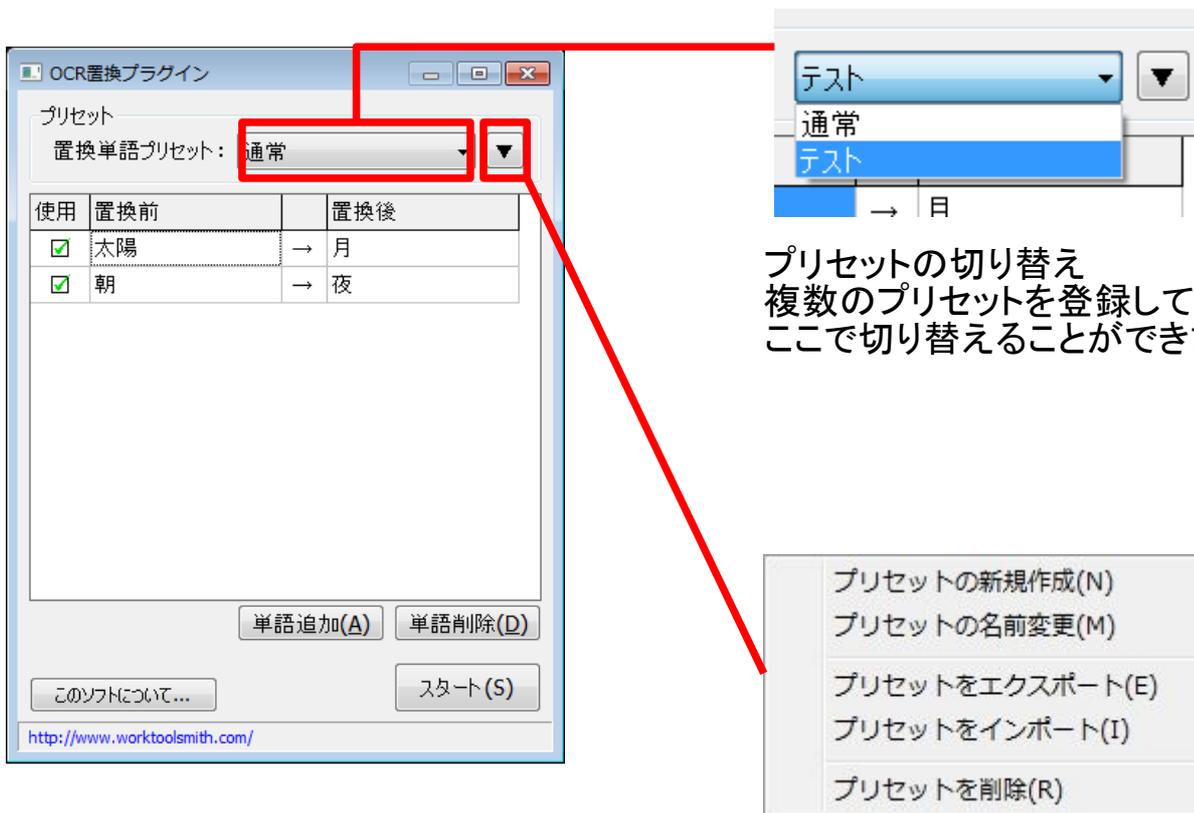
単語削除ボタンを押します。

使用	置換前		置換後
<input checked="" type="checkbox"/>	春	→	夏

削除されました

プリセットの使い方

プリセット機能は書類ごとに変換する単語を切り替えたり、登録した単語を他のPCにコピーしたりすることができます。



プリセットの切り替え
複数のプリセットを登録してある場合、
ここで切り替えることができます。

プリセットメニュー
右の小さなボタンをクリックすると
プリセットを編集するメニューが
現れます。

プリセットの新規作成

プリセットを新たに作成します。

プリセットの名前変更

現在使用しているプリセットの名前を変更します。

※「通常」プリセットは変更できません。

プリセットをエクスポート

現在使用しているプリセットをファイルにして出力します。

プリセットをインポート

ファイルから単語を取り込みます。

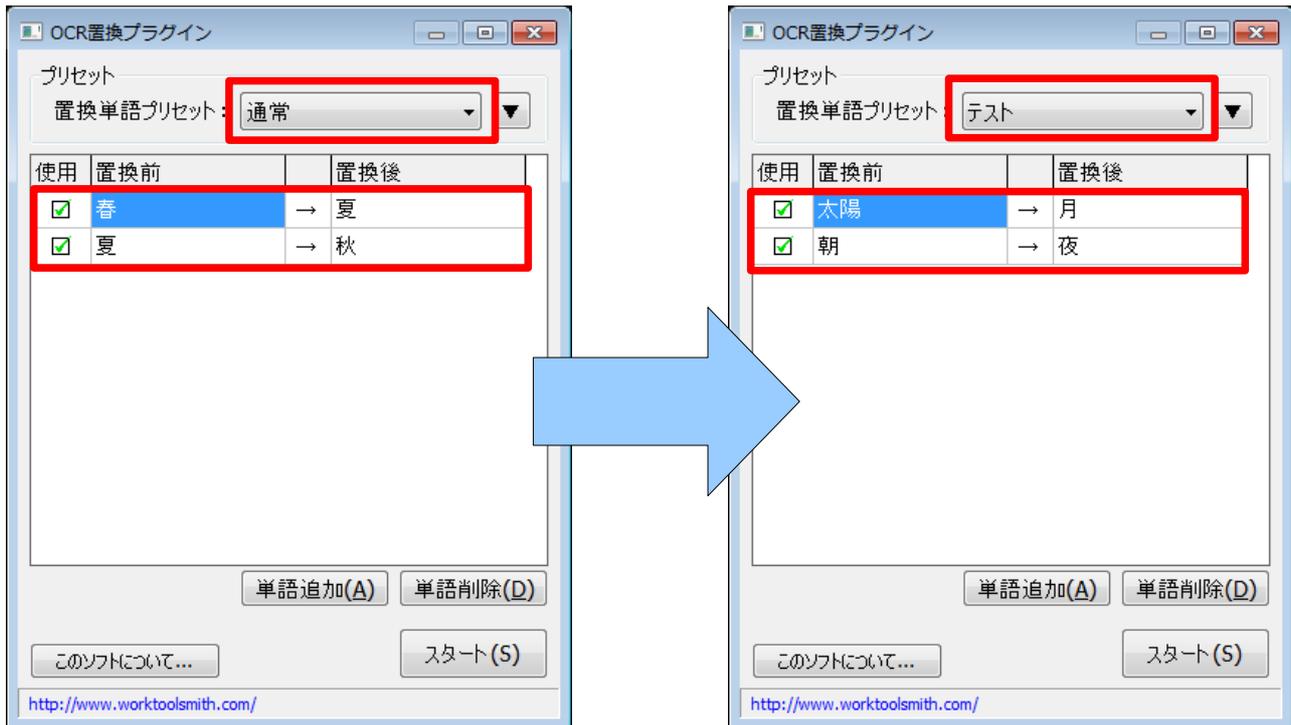
プリセットを削除

プリセットを削除します。

※元に戻せませんので十分ご注意ください。

プリセットの切り替え

プリセットを複数登録しておけば、カンタンに単語のリストを切り替え、変換することができます。

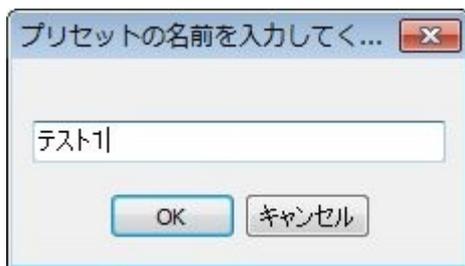


プリセットの新規作成

プリセットを新たに登録します。

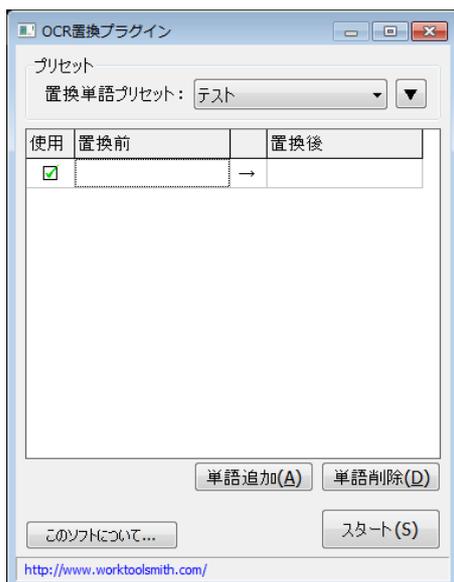


プリセットメニューから「プリセットの新規作成」を選択します。



プリセットに新しい名前を付けます。
名前無しや空白だけの名前は登録できません。

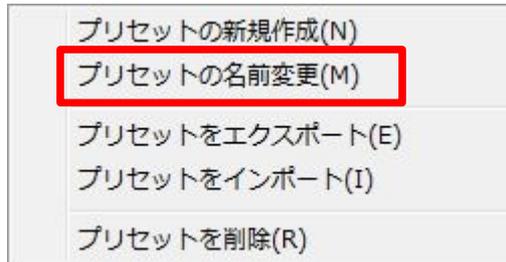
既存のプリセットと同じ名前も登録できますが、
わかりづらくなりますので、
なるべく違う名前を付けてください。



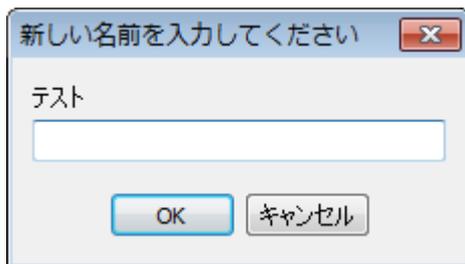
空白のリストが作成されました。

プリセットの名前変更

現在使用しているプリセットの名前を変更します。



プリセットメニューから「プリセットの名前変更」を選択します。

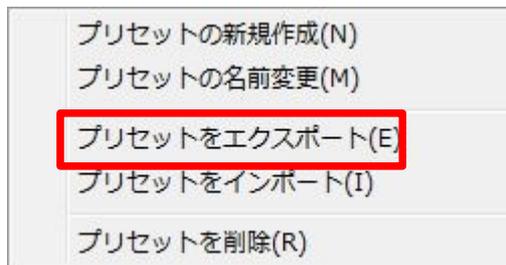


プリセットに新しい名前を付けます。
名前無しや空白だけの名前は登録できません。

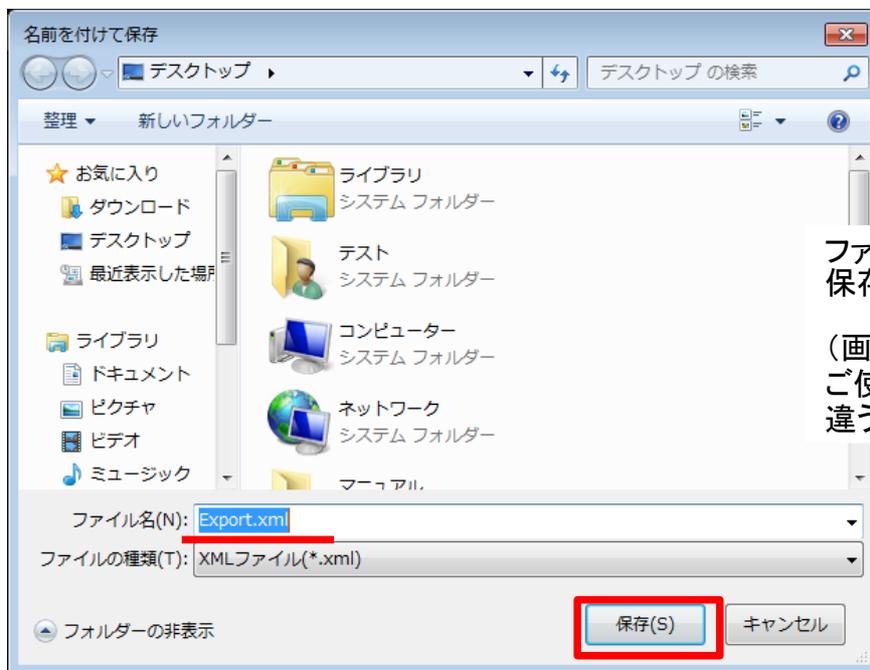
既存のプリセットと同じ名前も登録できますが、
わかりづらくなりますので、
なるべく違う名前を付けてください。

プリセットのエクスポート

現在使用しているプリセットをファイルに出力します。



プリセットメニューから「プリセットをエクスポート」を選択します。



ファイルに名前をつけ、保存してください。

(画面はWindows7のもので、ご使用のWindowsによって、違う画面になる場合があります。)

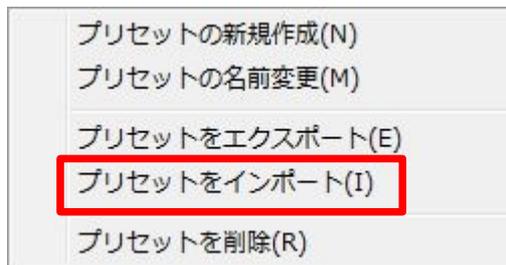


このようなファイルが出来上がります。

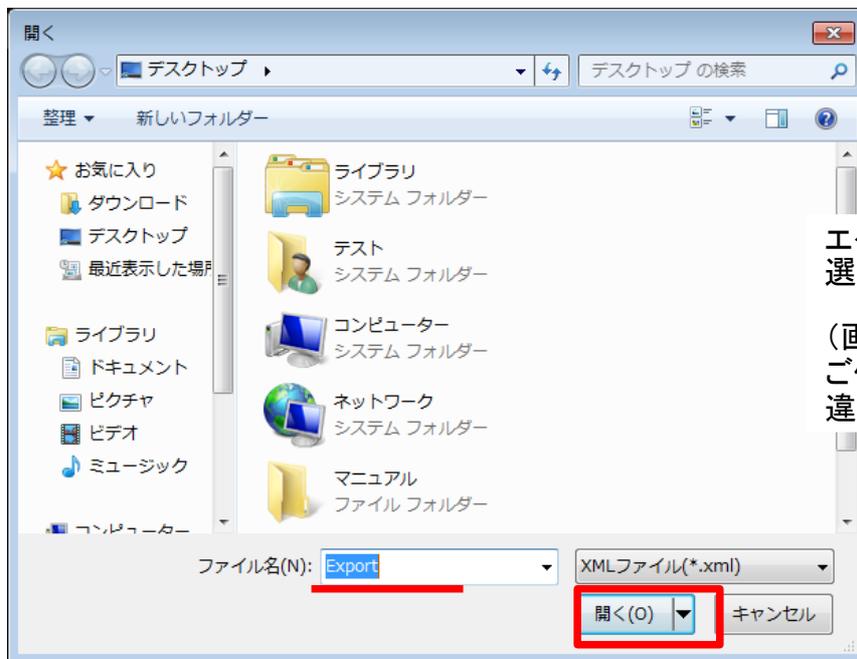
(アイコンやファイル名などはご使用のシステムによって違うものになる場合があります。)

プリセットのインポート

現在使用しているプリセットに、エクスポートした単語を取り込みます。
単語は現在のリストに「追加」されます。



プリセットメニューから「プリセットをインポート」を選択します。



エクスポートしたファイルを選択し、「開く」を押します。

(画面はWindows7のもので、
ご使用のWindowsによって、
違う画面になる場合があります。)

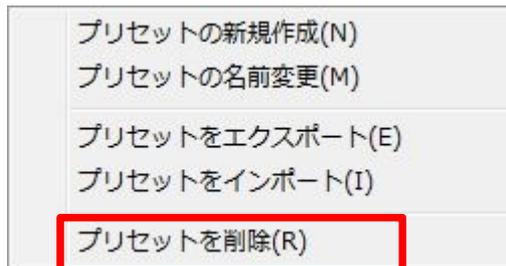


確認が表示されます。
問題ありませんでしたらOKを
押してください。

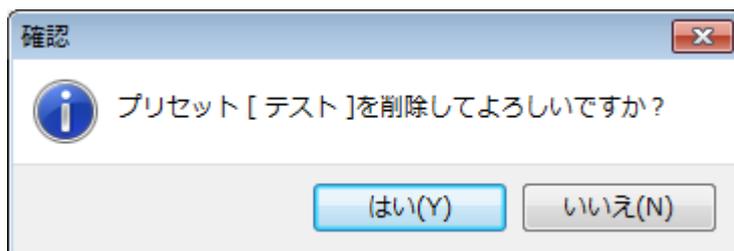
プリセットのインポート

現在使用しているプリセットを削除します。

削除は元に戻せませんので、十分ご注意ください。



プリセットメニューから「プリセットを削除」を選択します。



確認が表示されます。
問題ありませんでしたらOKを
押してください。